

## 平成29年度 下越地区中学校軟式野球大会要項

1. 主催 新潟県中学校体育連盟 下越地区中学校体育連盟
2. 共催 阿賀野市教育委員会
3. 後援 新発田市教育委員会 新発田市体育協会 阿賀野市体育協会
4. 主管 新発田市中学校体育連盟 二市北蒲中学校体育連盟
5. 協力校 新発田東中学校 豊浦中学校 笹神中学校
6. 期 日 7月4日(火)、5日(水) ※雨天順延(6日〈木〉7日〈金〉8日〈土〉)  
実施の可否は、午前5時30分以降問い合わせ(一次決定5時30分、二次決定7時00分)
7. 会 場 1日目;五十公野公園野球場 水原野球場 真木山中央公園野球場  
2日目;五十公野公園野球場  
※なお、6日(木)以降、五十公野公園野球場は使用不可。そのため、6日以降に順延の場合、主会場を真木山中央公園野球場とする。1日目の消化が6日以降となった場合、五十公野公園野球場で実施予定の試合は大天城野球場で行う。
8. 日 程 開 場 8時00分 試合開始 1日目 9:00 2日目 9:30  
開始式 8:15 代表者会議は行わない。連絡事項は随時顧問に連絡する。
9. 参加資格 各郡市代表18校(新発田~5、二市北蒲~5、五泉東蒲~3、村岩~5)
10. 代表者会 6月9日(金) 午後3時00分 新発田市カルチャーセンター会議室  
専門委員、参加各校代表、主・副主管・会場校代表;組み合わせ抽選、審判割
11. 申し込み 参加各校は所定の用紙(1部)に記入し6月7日(水)16:00までに参加料  
(1人300円)を添えて当該郡市中体連事務局申し込むこと。
12. 規 則 2017年度公認野球規則及び大会特別規則による。
13. 登録人員 監 督 1名(当該校教職員)  
コーチ 2名以内(当該校教職員または承認書を提出した外部指導者)  
選 手 9名以上20名以内(記録員を含む) 合計23名以内  
※シートノック時に限り3名以内の補助員を認める。(選手と同一が望ましいが練習着も可とする)
14. 試合方法 ・3ブロックのトーナメント方式による。  
・2017年度公認野球規則及び大会規定、県専門部特別規定による。  
・延長戦は9回までとし、それ以降は特別延長戦(タイブレーク)を行う。  
・5回以降7点差が生じたときはコールドゲームとする。決勝戦も同様とする。  
・7回未終了の全ての試合に特別継続試合を適用する。  
・試合球は公認B号球を使用する。初日は各試合ごとに2球ずつ持ち寄る。
15. 抽選方法 ・各郡市1位4校および2位4校のうち抽選で2校をシードする。  
以下、事前に打ち合わせをした決定事項によって行う。
16. 付 則 ・背番号は1~20番とし、原則としてポジション順とする。監督の背番号は30番とする。ユニホームを着てベンチに入るコーチは背番号29番、28番を付ける。  
・主将は左脇腹に主マークをつける。(捕手の場合は左右袖は自由)  
・本大会各ブロック優勝チーム3校は県大会の出場権を得る。  
・大会運営の細部については受付の際、確認する。当日の選手変更は受付で行うこと。  
なお、変更の際には変更した登録用紙を初日10部持参のこと。  
・複数校合同規定第3条6「出場させる」の解釈は「先発メンバーとして出場し、3回終了まで交代しないこと」とする。ただし、怪我や体調不良の場合は、専門部で協議し決定する。

- ・複数校合同規定第6条2のユニホームは、自校の物を着用する。  
ただし、背番号が重複しないこととする。

17. 表彰 ・優勝校3校には賞状・優勝カップを授与する。優勝カップは持ち回りとし、翌年の大会で返却する。準優勝校3校には賞状を授与する。

18. 大会特別規則

- ・第1試合のメンバー用紙交換及び攻守決定の時刻は、第1日目は当日朝に、2日目は前日の最終試合終了後に決定する。(天候によって変更もある)
- ・第2試合以降は前試合4回終了時にメンバー表5部を本部に提出し、審判立ち会いのもと攻守を決定する。ただし、試合中のチームが該当する場合や顧問が審判等の場合は、当該試合終了後すみやかに行う。

19. 確認事項

- ・天候や時間によって、使用会場を変更して試合を行う場合がある。
- ・全日中止順延と午前・午後どちらかできない場合がある。
- ・1会場が雨天順延でも他会場ができる場合は試合を行う。チームによっては1日空くことも了承する。
- ・天候や試合進行状況によっては時間を短縮し試合運営を優先する場合がある。
- ・スピーディーな試合運営に協力する。
- ・閉会式には2日目に残った6チームの登録された全員が参加すること。

**※協議運営上の詳細は、別途配布の『新潟県中体連軟式野球競技専門部指導者必携』に記載の「規定・規則・確認事項」を採用するので、事前に確認し大会に参加すること。**

**また、新潟メソッドを事前に熟読し、選手・保護者に指導・依頼すること。**

20. 大会役員 顧問 二階堂 馨 (新発田市) 田中 清善 (阿賀野市)  
 大会会長 岡田正栄 (本丸)  
 大会副会長 長谷川 覚 (安田) 長谷川春義 (荒川) 谷 均 (五泉北)  
 競技委員長 中村 聡 (紫雲寺)  
 競技副委員長 石坂 均 (豊浦) 浪花健一 (水原)  
 総 務 中山久司 (朝日) 小林 寿 (笹神) 夏井徳治 (五泉) 加藤育志 (本丸)  
 中村友哉 (平林) 小林 悟 (五泉北) 山口和芳 (紫雲寺)  
 水口剛志 (築地) 鈴木駿介 (村上第一)